

寄附を形に…あなたの身近なところに生かされています。

寄附は基金へ積み立てられ、以下のように使われています。

未来を担う子どもを育む施策 4億3,709万6千円(48事業)

大崎町中学校入学援助金



- ・総事業費:3,090千円
- ・ふるさと納税活用額:3,090千円

大崎町内の生徒が中学校及び特別支援学校に入学する際に大崎町中学校入学援助金を支給しています。中学校入学時に生徒一人につき、30,000円の援助金を支給しています。

白砂青松等の地域特性を生かした 観光・スポーツ施策 7,115万円(15事業)

鹿児島空港連絡バス停留所整備事業



- ・総事業費:41,317千円
- ・ふるさと納税活用額:41,000千円

『道の駅野方あらしの』にバス停留所及び駐車場を整備しました。

連絡バスの乗入れ開始により、本町を訪れる方々や地域住民の利便性の向上が期待されます。

にぎわいと活力あるまちづくり施策 9,897万9千円(23事業)

「陸上競技の聖地」実現プロジェクト



- ・総事業費:14,178千円
- ・ふるさと納税活用額:10,447千円

鹿児島県が本町内に整備を進めている『ジャパンスリートレーニングセンター大隅』の設置効果を高めるため、陸上トレーニング関連施設を整備するとともに、陸上競技者をはじめとする多くの観光客に本町を訪れていただき、地域経済の活性化を目指します。

菜の花エコプロジェクト等の環境施策 1億356万6千円(6事業)

菜の花エコプロジェクト



- ・総事業費:1,800千円
- ・ふるさと納税活用額:1,799千円

大崎町では、行政コストのかかる焼却場を建てず、リサイクルによりごみを資源化していく取り組みを続けています。資源ごみリサイクル率11年連続日本一を達成しました！

今後は更なる環境への取り組みを強化しスーパーエコタウンを目指します。

▶2018年3月開催
有楽町大崎FANDAY



今後のふるさと納税を
活用した取り組みについて
ふるさと納税を通して知っ
てもらったまちから、継続し
て応援してもらえような魅
力あふれるふるさとづくりを
目指します。
今後も新たな繋がりをつく
り、大崎町のファン増加への
新たなきっかけづくりに取り
組んでいきます！